

(公財)ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

<http://www.teiju.or.jp/>2014
8 月号

協働の現状を知って考える！ 協働の仕組みづくり講座

参加
無料

協働を進めるために、NPOがすべきこと、行政がすべきことを理解し、協働の仕組みづくりを基礎から学びましょう。今年、第5回目の実施となった協働環境調査の報告会もあり、協働環境の現状も把握することができます。あなたのまち・地域で協働の仕組みづくりに必要なポイントを客観的に確認できるチャンスです。ぜひご参加下さい。

講師紹介

川北 秀人氏

IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表

1964年大阪生まれ。87年に(株)リクルートに入社し、広報や国際採用などを担当して91年退社。その後、国際青年交流NGOの日本代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にIIHOE設立。市民団体のマネジメントや、企業の社会責任(CSR)への取り組みを支援するとともに、NPO・市民団体と行政との協働の基盤づくりを進め、毎年約60の自治体で、職員や市民との合同研修を担当。地域自治組織の先進地・島根県雲南市でもアドバイザーを務め、雲南市から地域自治組織を学ぶ「雲南ゼミ」設立を呼びかけ、全国の自治体が住民自治のあり方を学んでいる。



会場 松江市市民活動センター 201・202 研修室
(松江市白潟本町43 STICビル)

日時 平成26年10月23日(木)
11:00~17:00

対象者 NPO法人関係者、市町村担当者、有識者など

参加費 無料(協働環境調査報告会にて今年度実施している第5回

協働環境調査報告書を資料として使用します。報告書をお持ちの方は当日ご持参ください。そのほかの方々には当日配布させていただきます。)

問い合わせ先

(公財)ふるさと島根定住財団 地域活動支援課

TEL: 0852-28-0690

内容

11:00~13:00

「協働環境調査報告会」

14:00~17:00

「協働のしくみづくり講座」





助成金情報

<p>平成26年度 生命保険協会 元気シニア応援団体に対する 助成活動 期 ~10/15(水)</p>	<p>構成員だけでなく、地域の高齢者を対象とした健康管理・増進、自立支援、生きがいづくり等の活動を対象とした助成です。 対 高齢者を対象にした身体活動、自立支援活動、交流活動を行う民間非営利団体、ボランティアグループ、NPO法人等で、所定の要件を満たす団体 金 1団体あたり上限15万円 問 生命保険協会 広報部内「元気シニア応援活動」事務局 Tel: 03-3286-2643 https://www.seiho.or.jp/</p>
<p>(公財)トヨタ財団 2014年度 国内助成プログラム 未来の担い手と創造する新しい コミュニティ 地域に開かれた 仕事づくりを通じて 期 9/1(月)~10/31(金)</p>	<p>地域資源を活かした地域課題の解決につながる仕事の創出と、それに 取り組む担い手の育成(成果)の実現に向けて実施される一連の活動を対 象とした助成です。 対 次の要件を全て満たしていること。 組織への助成ではなくプロジェ クトチームによる事業 対象地域以外の他地域の人や組織の協力 地縁 組織、NPO、自治体など地域内の多様なセクターの参加 多様な世代の 参加 金 1年間プロジェクト上限300万円 2年間プロジェクト上限600万円 問 (公財)トヨタ財団 国内助成プログラム Tel: 03-3344-1701 http://www.toyotafound.or.jp/</p>



イベント情報

<p>神話の里 さくらおろちの 食べごと塾パート 水源地で夏野菜を楽しむ 日 8/24(日) 10:00~15:00</p>	<p>楽しく調理体験をしながら、素敵な「食の縁結び」を体験します。 場 奥出雲町阿井公民館(奥出雲町上阿井188-1) 送迎バス有(島根県庁本庁舎前・ふるさと森林公園学習展示館前出発) 費 1,000円(昼食代込) 定 20人 問 NPO法人さくらおろち事務局 Tel: 0854-48-0729 http://www.sakura-orochi.jp/</p>
<p>飯南町の山へ行こう! 山で食べよう!山で楽しもう! 第8回 日 9/23(火祝) 10:00~14:00</p>	<p>おはぎづくりと野草茶を作ります。また、お茶にできる植物散策をします。 場 飯南町来島公民館(飯南町野萱311-6)受付9:30~ 定 15人 費 1,000円 問 NPO法人もりふれ俱樂部 Tel: 0852-66-3586 http://www.morifure.jp/</p>
<p>えくぼニコニコ コンサート 日 9/15(月・祝) 13:00~</p>	<p>「音楽で笑顔を届けます」をモットーに、演歌、民謡、日舞、邦楽、 Jポップ、アニメなどの幅広い音楽で、高齢者福祉施設等で活動してい るバンド「えくぼ」を始め、津軽三味線民謡ショーなど様々な楽器を演 奏するグループが参加します。 場 平田文化館プラタナスホール(出雲市平田町2112-1) 定 100人(要申込) 費 500円(当日700円) 問 えくぼ 担当: 荒木 Tel: 0853-62-3539</p>



募集情報

<p>こころを育む総合フォーラム全国運動 子どもたちの“こころを育む活動” 期 ~9/30(火)</p>	<p>未来を担う子どもたちの“こころを育む活動”に献身、努力されている団体の 活動事例を募集します。 対 学校・NPO 団体・PTA などの団体で、学校と関わりながら地域、家庭、企業 などいろいろな立場の人が共に行う活動。また、団体が行う子どもたちの “こころを育む活動”で下記のいずれかが認められること。 1 活動の対象や目的が明確で、進め方における工夫・努力がある 2 ネットワークを作り、活動を広げるための工夫・努力がある 3 活動を継続するための仕組み・工夫がある 金 [表彰] 全国大賞(1件)100万円 優秀賞(数件)30万円 問 「こころを育む総合フォーラム」全国運動 事務局 Tel: 03-5521-6100 http://www.kokoro-forum.jp/</p>
<p>平成26年度 県民いきいき活動奨励賞 期 9/1(月)~10/31(金)</p>	<p>地域貢献活動に取り組むNPO法人・団体・企業・生徒・学生を表彰します。 対 自主的・主体的な取り組みであり、次のいずれにも該当する活動。 1 他の団体に先駆け、地域課題に積極的に取り組んでいる 2 地域社会への貢献度が高いと認められる結果や効果が現れている 3 概ね5年以上(コース部門は概ね3年以上)行われ、将来にわたり継続す る見込みがある 問 島根県 環境生活部 環境生活総務課 NPO 活動推進室 Tel: 0852-22-5096 http://www.pref.shirane.lg.jp/npo/</p>

アイコンの説明

日にち 時間 場所 定員 費用 主催 期日 助成金額 対象 問合せ先

地域づくり応援助成金事業 公開プレゼンテーション審査会

日時	9/9(火) 12:00~16:25
場所	島根県民会館 303会議室
日程	12:00~14:50 公開プレゼンテーション 14:50~15:50 審査・採点・審議 15:55~16:25 結果発表・講評
入場無料 出入り自由 予約不要	

【公益重視型】

美川山里を活かす会 (浜田市)
「山里に元気を取り戻す」

出羽自治会 (邑南町)
「出羽地域夢づくりプラン実現のための定住対策事業」

【経済振興型】

波多コミュニティ協議会 (雲南市)
「はたマーケット開設事業」

大原・クシナダ倶楽部 (雲南市)
「玄米類の商品化を通してもう一度考える、
地域再生プロジェクト」

NPO法人
松江テニススポーツクラブ (松江)
「人工芝室内公園化による子育て世代支援事業」

NPO法人ウインズ (江津市)
「自然・食・人による江津の
新たな魅力発信プロジェクト」

【問い合わせ】
(公財)ふるさと島根定住財団
地域活動支援課 : 0852-28-0690

しまね田舎ツーリズム シンボルマーク決定!



農山漁村での生活体験や民家での宿泊体験等を通して、島根の自然や文化、暮らしに触れる「しまね田舎ツーリズム」のシンボルマークが、このたび決まりました！
全国に公募した結果、45点の作品が寄せられ、関係者による審査を経て、居関孝男さん(京都府京都市)の作品が、みごとグランプリに輝きました。

シンボルマークに選ばれた居関さんの作品は、笑顔のおにぎりが2つつながったデザイン。連携や親しみやすさ等が表現されています。
優秀賞には、山田美由紀さん(広島県廿日市)と松谷みゆきさん(島根県浜田市)の作品が選ばれ、8月5日に島根県庁で表彰式が行われました。
このシンボルマークは、今後作成されるしまね田舎ツーリズムの各種パンフレットやポスター、チラシ等に幅広く活用される予定です。

田舎ツーリズム10周年記念キャンペーン 10月スタートへ準備着々

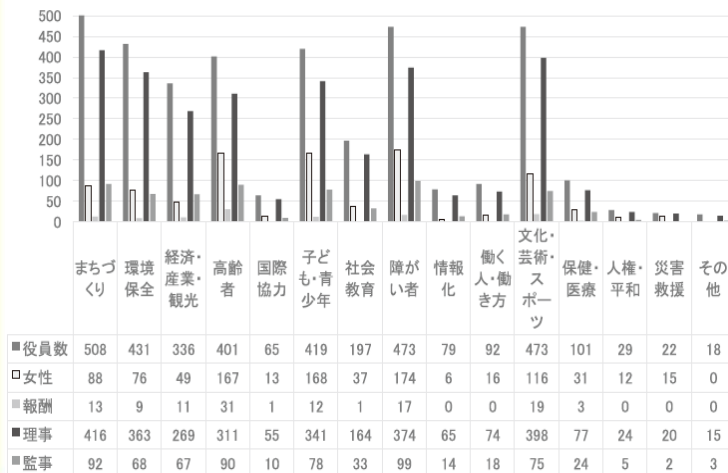
「しまね田舎ツーリズム」が誕生して今年で10年を迎えることを記念し、この秋(10~11月)、島根県内全域で10周年記念キャンペーンを展開します！！

それぞれの地域に根差した多彩な資源やマンパワーをもとに、地域の人たちが組み立てた体験プログラムが、皆さんの参加をお待ちしています。
体験メニューは県内全域188プログラムに及び、豊かな自然の中での農作業や漁業体験をはじめ、伝統と創作がコラボした田舎料理体験、こだわりのそば打ち、地域資源を見てまわるウォーキング、古来からの伝統産業の一端を感じるミニ体験等々、多彩な内容が揃っています。
9月に開設予定のwebサイトやパンフレット「島根まるごと体験本」で心ひかれるプログラムを見つけたら、気軽に体験してみてくださいね。新しい島根を発見できるかも！?

NPO法人を知る

このコーナーは、数字をもとに島根県のNPOについて知っていただくコーナーです。

役員の数 (単位:人)



~NPO法人の役員とは?~

島根県内のNPO法人の役員総数は1,995名であり、これは島根県内の医師の数に匹敵します。(調査対象219法人)

そのNPO法人の役員の機能は、
「理事」...NPO法人の代表機関として対外的にNPOを代表し、対内的には定款や社員総会の決議に従って法人の事務を執行する仕事を行う。
「監事」...理事の業務執行の状況や法人の財産の状況を監査する役割を担う。

となっており、とても重要な役割を担っています。しかし、形だけの役員となってしまう団体も多く、役員の機能、あり方について再度見直しをしていくことも必要となってくるでしょう。

10月開催の「理事の基本講座」のチラシをチェック!

平成25年度NPO法人白書掲載中
県内NPOのすがたが見えます。ぜひご覧ください。
ポータルサイト「だんだん」
<http://shimane.canpan.info/>

島根で 頑張る人

地域密着の生活支援に取り組む

「何十年ぶりに住む地元は、子どもの頃とは違って見えた」と話すのは、NPO法人別府安心ネット樋ヶ昭義（ひのけあきよし）理事長だ。大田市から美郷町へ入る玄関口に位置する別府地区。定年後帰郷した際、高齢化が進んで耕作放棄地が目立つ地域の現状が目にとまった。

当時、集落では耕作放棄地を地域でカバーするために、農事組合法人を立ち上げたが、樋ヶ理事長も参画したこの経験は、後の活動にも活かせることになる。

転機はH21年、連合自治会長を務めていた時、地域おこし協力隊という外部人材の受け入れに合わせて、地域の高齢者や独居世帯の生活をサポートする事業を開始。交通空白地をカバーしようと、利用者の希望に合わせて運行するデマンドバスを協力隊と共に走らせたほか、生活支援として草刈りなども地域住民の代わりに行った。利用者の喜ぶ顔や期待は励みになったが、残念ながら雇用の少ない地区に任期後に定住した隊員は3人中1人だけ。

事業を継続するためには、体制を整える必要があると考えた結果、地域でNPO法人を設立して事業を引き継ぎ、会費や利用料で運営することにした。

今でこそ地区の全世帯が会員となり、ボランティアで回しているが、当初は住民を広く巻き込むことに対して「なんて大変なことをしているんだ」と、感じる時もあったという。「生活が楽になる」とお年寄りが喜ぶ一方、支援を必要としない世代からは、なかなか共感が得られない。

しかし、幸いにも別府地区では自治会行事への住民参加率が高いという特徴があった。NPOの活動を自治会と共有し、機会あるごとに「将来、自分が年をとった時のことを考えて欲しい」と熱心に活動をPRした。

また、小さい頃の友人が地域で核となる世代になっていたことも、とても大きく、各地区へのつなぎ役になってくれた。この事業は、1人で絶対には出来なかったと、仲間への感謝と共に当時をふり返る。

今後の課題は、後継者育成と事業継続の収入確保だという。お金を循環させ、雇用や高齢者の活動の場を地区に作りたいと意欲的だ。地域や生活と密接に関わった活動は、将来のことも見据えている。(J)



NPO 法人別府安心ネット
理事長 樋ヶ 昭義さん

美郷町出身。高校卒業後、就職を機に地元を離れ、国内外を転勤して歩く生活を送る。H17年にUターンすると、農事組合法人設立や、自治会長を務めるなど、精力的に地域活動に取り組んだことがきっかけとなり、H24年に「NPO法人別府安心ネット」を設立し、理事長に就任。

団体の今までの活動

H24年4月に法人設立。若者定住や住みよい地域づくりに取り組むことを目的に、地域住民が中心となり、高齢者や独居世帯の移動支援(デマンドバス運行)、生活支援事業などを行っている。会員世帯は140世帯。高齢化が進む地域において、きめ細かい支援事業に対する住民からの期待は高い。



ボランティアによるデマンドバスの運行

スタッフ後記

松江事務局、石見事務所では、書籍の閲覧及び貸し出しをしております。先月開催し反響を得た「チラシづくり講座」の講師 坂田先生の書籍も入荷しました！その他、まちづくり、コミュニティビジネス、NPO、福祉、ボランティア関連等取り揃えております。また、団体様の打ち合わせや交流、勉強会、作業等での会議室のご利用や、印刷機・紙折り機も無料でお使いいただけます。詳しいことは各事務所までお問い合わせください。(T)



松江
事務局

〒690-0003
松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692
E-mail: shimane@teiju.or.jp

お知らせ

「共感CM」を上映します！

9月13日(土)に松江市市民活動センター(松江市白湯本町43番地スティックビル)で開催される「市民活動フェスタ2014」にて、NPOや地域づくり団体の皆さんが作成された「共感CM」の上映を行い、共感したCMに対して来場者の方々に投票していただきます。ぜひご来場ください！

【H26. 7. 31現在】

- 県内NPO法人数 271
- (内 認定NPO法人数 4、仮認定NPO法人数 2)
- 新設NPO法人数 1 ■解散NPO法人数 1 (H26.7月分)
- しまね社会貢献基金登録団体数 52
- だんだん認証レベル取得団体数 43 (内 レベル2 26)

石見
事務所

〒697-0034
浜田市相生町1391-8 シティパルク浜田2階
石見産業支援センター「いわみぶらっと」内
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630
E-mail: iwami@teiju.or.jp